



# 住宅防火自己診断のお願い



市内火災件数 **152**件（令和2年中）

✓ 点をつけチェックしてみましょう！

1位 **放火** 27件



家のまわりに燃えやすいものを置いていない

ゴミは指定された日時・場所に出している

玄関・物置・車庫に鍵を閉めている

2位 **たばこ** 17件



寝たばこはしていない

たばこは水で消してから捨てている

灰皿に吸殻をためていない

3位 **コンロ** 15件



コンロのそばを離れる時は、必ず火を消している

コンロのまわりは、いつも整理整頓している

コンロ、換気扇、グリル内を常に清潔にしている

その他



たこ足配線をしていない

コードを束ねていない

洗濯物をストーブの上に干していない

石油ストーブは火をつけたまま給油をしていない

ストーブの周りに燃えやすいものを置いていない

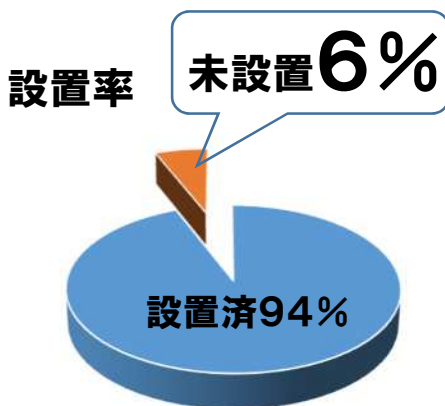
ろうそく・線香をつけたまま、その場を離れていない

住宅用火災警報器を設置、点検している

診断チェック欄  に ✓ 点が付かなかった項目がある場合は、火災の危険性が高まっています。改善し火災を起こさない安心な生活を心がけましょう。

# 住宅用火災警報器を設置しましょう！

設置場所：寝室、台所、階段(2階に寝室がある場合等)



◆【事例1】

居住者が天ぷら鍋で揚げ物を調理後に食事をしていたところ、台所の住宅用火災警報器が鳴っていたため台所を確認すると、天ぷら鍋から炎が上がっていたが、無事に避難することができた。

◆【事例2】

居住者が寝室で灯明のためローソクに火をつけてその場を離れたところ、ローソクが寝具の上に落下、寝室の住宅用火災警報器が鳴ったことから、寝具で消火することができた。

※令和2年7月1日現在

# 住宅用火災警報器の点検維持管理をしましょう！

定期的にテストボタンを押したり、ひもを引いたりして正常に作動するか確認しましょう！正常に作動しなければ、電池切れや故障が考えられますので、取扱説明書を確認してください。

# 住宅用消火器を設置しましょう！

消火器具の使い方、1.2.3.！

初期消火のポイントは、この3つ。



住宅用消火器の使い方、この3アクション。



安全栓を引き抜く

片手で底、片手でレバーを持ち...

ノズルを火元に向け、レバーをギュッと握る

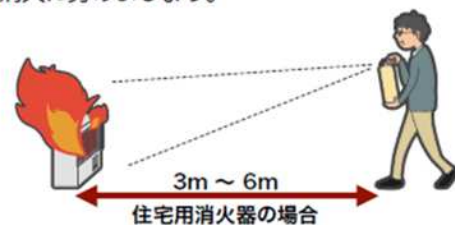


エアゾール式簡易消火具はもっと簡単。片手でしっかり持って、ノズルは火元をねらい、ボタンを押してください！



消えたと思っても最後まで！

火元への距離は下図の通り、ねらいを定めて消火薬剤を放射します。途中で火が消えても最後まで使いきり、完全な消火に努めましょう。



住宅用消火器の場合



エアゾール式簡易消火具の場合

※上記は概ねの距離です。各消火器具には火元からの距離が明記されていますので、必ずご確認ください。